

マックでインターネットを利用する

- Mac/TCP,Eudra-J,Mosaic,NewsWatcher-J -

山崎博行 (神戸大学消費生活協同組合)

<はじめに>

神戸大学の学内ネットワーク (KHAN) も整備が行われ、新たに利用を考えておられる方も多いことと存じます。しかし、何から始めればよいのか、何をどうすればよいのか、思い悩んでいるうちにツイツイ時間がたってしまう方々も少なくないのではないのでしょうか。

でも、だいじょうぶです。本文を書いています私自身ネットワークの“ネ”の字も知らずに始めたにも関わらずネットワークが利用できるよくなっているのですから (もちろん、多数の方々からアドバイスをいただいですが)。ただ、利用するにあたりパソコンのセットアップに時間をとられているようでは、何にもなりません。

そこで本稿では、ネットワークの仕組み等の詳しい話はその道の方をお願いするとして、解説どりに手順をふんで頂ければソフトウェアが利用できるよ初心者である私自身の経験を生かし“ゼロ”からの解説で少しでも皆様の参考にして頂ければ幸いかと、進めさせていただきたく思います。

利用のための準備

1.環境づくり

これから紹介しますアプリケーションをご利用になるには、下記項目がポイントになりますので、あなたの所属する部局ネットワーク管理者の方にご相談の上確認願います。

Mac/TCP Eudora-J NewsWatcher-J

- (a) あなたの使うマックのホストアドレス
例：(133.30.---.---)
- (b) Routing Information Gateway Address
例：(133.30.---.254)
- (c) Domain Name Server Information
(ドメイン名及びIPアドレス)
- (d) メール環境の整備されたワークステーション
(*1) のホストアドレス
例：(133.30.---.---)
- (e) そのワークステーションでのあなたのメールアドレス
例：(yamasaki@teabreak.kobe-u.ac.jp)
- (f) ニュース環境の整備されたワークステーション
のホストアドレス
例：(133.30.10.110)

*1

このワークステーションには、ワークステーションに届いたメールをマックへ取り出すためのソフトPopperが設定されている必要があります。詳しくは、M A G E Vol.15.No.1 1992.9 p43の記事をご覧ください。管理者の方におたずね下さい。

これが確認できれば次は周辺機器の取り付けです。

各研究室の前までは、すでにネットワークケーブル (イエロー、またはグレーのケーブル) が配線されてますのでそこにパソコンを接続します。取り付け方法は、様々ですが基本的な構築法は同じです。(詳しくは、Shikkari'94神大版春夏号015をご覧ください)

利用のための準備

2. ソフトウェア

以下のソフトウェアはフリーソフトウェア (*2) です。

*2

非営利目的の転載、譲渡などは自由に行うことができますが作者の許可なく販売等の営利目的に使用することが禁じられているソフトウェア

- ・電子メールソフト Eudora-J
- ・電子ニュースソフト NewsWatcher-J
- ・インターネット情報探索ソフト ncsa Mosaic

・TCP/IPプロトコルソフトウェア Mac/TCP

購買本店までお越し頂ければコピーをお渡しします (2HDフロッピー 2枚)。また、お近くで利用されている方がおられましたらコピーをお願いされてもよいのではないで

*3

近々、神戸大学の ftp サーバにこれらのソフトウェアをおいていただけるそうですので、センターニュースなどにご注

意下さい。また、Mac/TCP (TCP/IP プロトコルソフトウェア) は、フリーソフトではありません。これは、一万円までで生協にて購入できます。



Macintosh基本設定

1. Mac/TCP*1のインストール

*1

Eudora-J, Mosaic, NewsWatcher-Jなどを利用するためには、このアプリケーションが必要になります。梱包をあけると・・・

Apple M8113Z/A TCP/IP connection for mac single-user

- ・ Apple NetWorkSoftware Installer Disk ×1
Multilingual Version1.3

*2

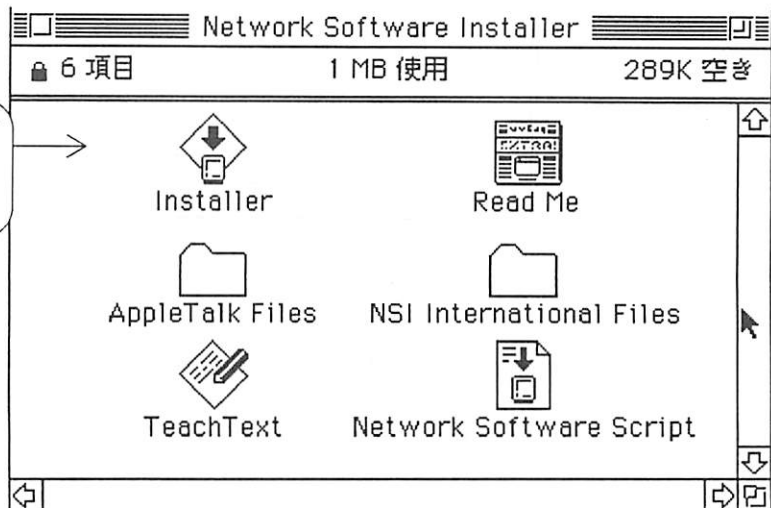
全て解説は、英文です。私は読んでません

- ・ TCP/IP Connection for Macintosh Disk ×1
- ・ マニュアル*2

1-1 インストール手順

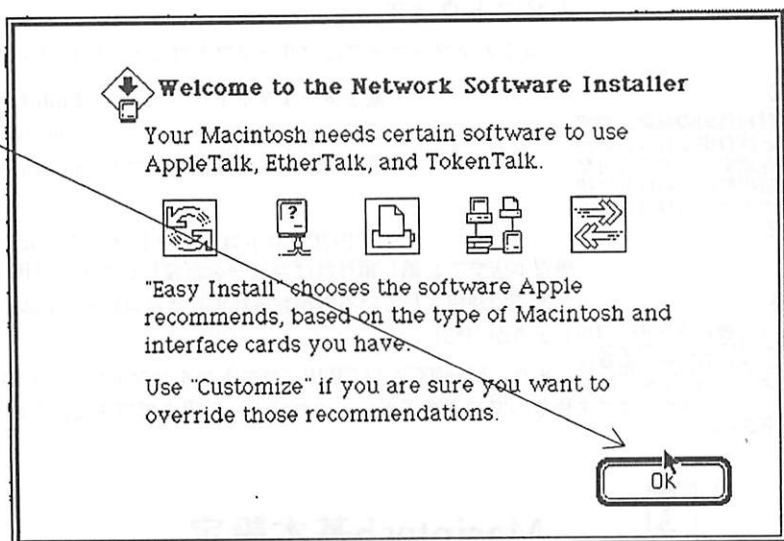
InstallerDiskを挿入すると図1のようになります。後は、番号にしたがってインストールを行って下さい。

①ダブルクリックすると1-図2になります。



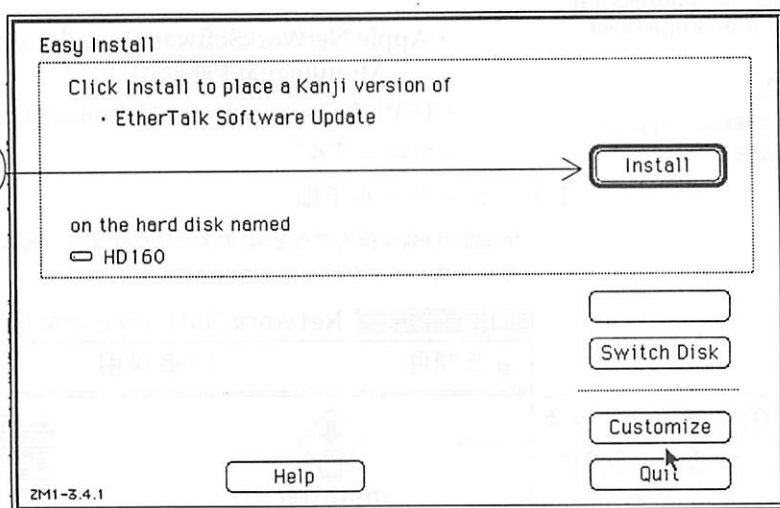
(1-図1)

②OKをクリック
すると1-図3に
なります。



(1-図2)

③Installをクリック



(1-図3)

後は、マックの画面にしたがってフロッピーを差し替えていってください。

Installが終了したらリスタートをします。機能拡張フォルダとコントロールパネルに新しいアイコンがでいますが、機能拡張フォルダのアイコンは一切わかりません。コントロールパネル内の [Mac/TCP] アイコンをダブルクリックでオープンして下さい。



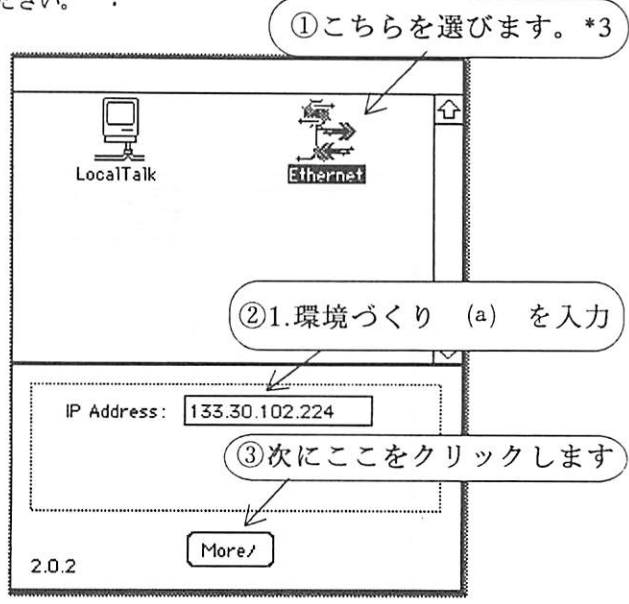
Macintosh基本設定

1-2 Mac/TCPの設定

Mac/TCPをクリックしてオープンした状態が(1-図4)となります。番号順にIPアドレス等を入力してください。

*3

これを選んだ際コメントはもちろん英語です。がEtherNetを選ばせませんでした。AppleTalkを使用します。と勝手にAppleTalkのアイコンになってしまう場合があります。これは、拡張機能内のAppleネットワーク関連のパッケージが古いことが考えられます。生協におお越し頂ければ最新版をお渡しします。(2HDフロッピー1枚)
ソフト名
NetWork softWare1.4.5



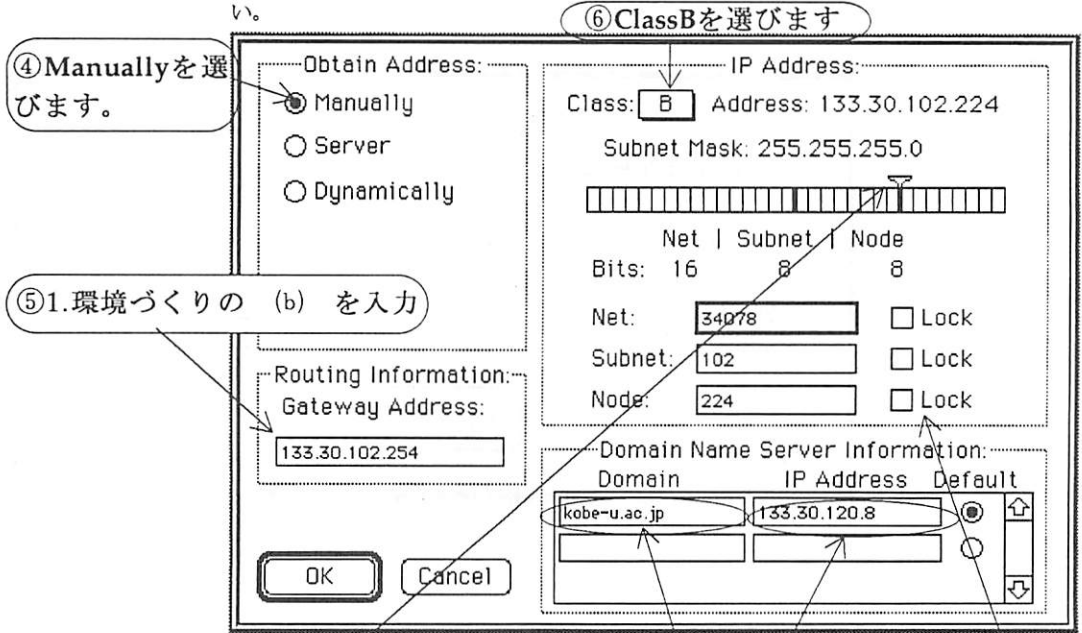
①こちらを選びます。*3

②1.環境づくり (a) を入力

③次にここをクリックします

(1-図4)

③をクリックすると(1-図5)のような画面になります。続いて順番に入力して下さい。



⑥ClassBを選びます

④Manuallyを選びます。

⑤1.環境づくりの (b) を入力

⑦Subnet Maskが255.255.255.0になるように、ここにポインタをあわせ右にドラッグします。するとNet、Subnet、Nodeは自動で入ります。

⑧囲まれた部分を入力します。

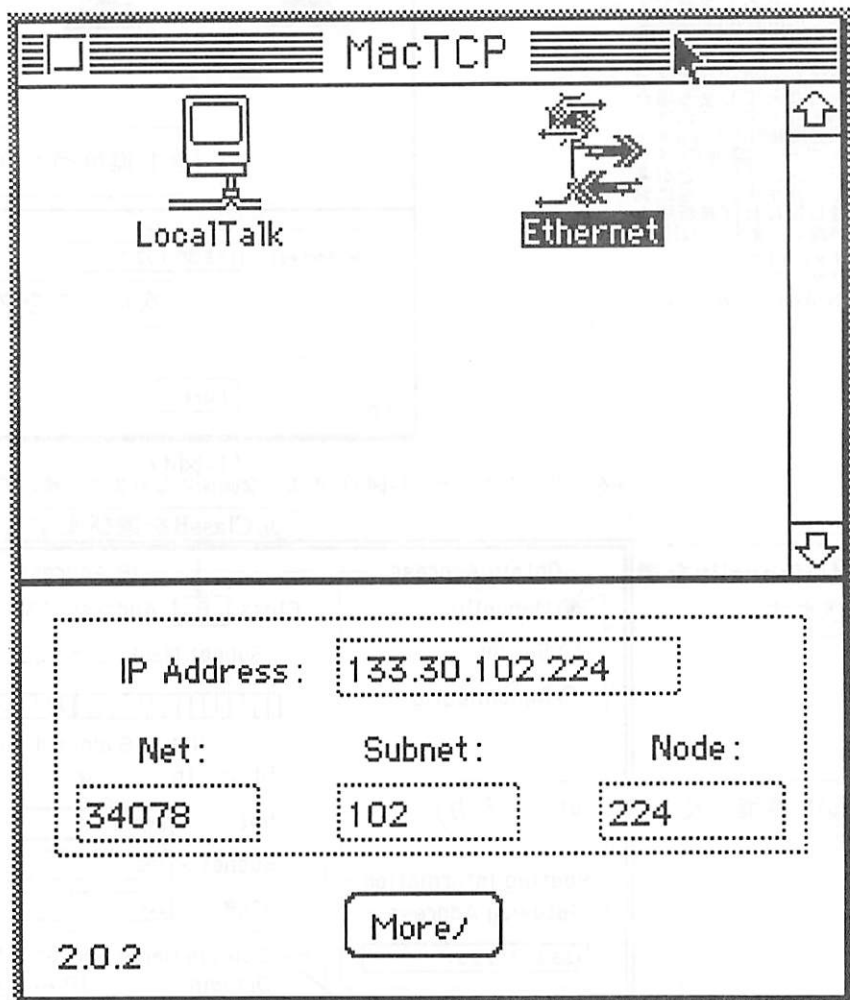
⑨最後にここをクリックしてLOCKをかけます

(1-図5)



Macintosh基本設定

すべて設定が終わりましたら、<OK>をクリックして下さい。（1-図6）のようになります。



(1-図6)

これで、基本設定は終了です。ここが間違ってますと動作しませんので念のためもう一度見直して下さい。

続きましてアプリケーションソフトについて説明していきます。



Eudoraの基本操作

UNIXコマンドを使うことなく電子メールをやり取りできるソフトウェアです。初期設定も特に難しくありませんので気軽に利用できるように。

*1

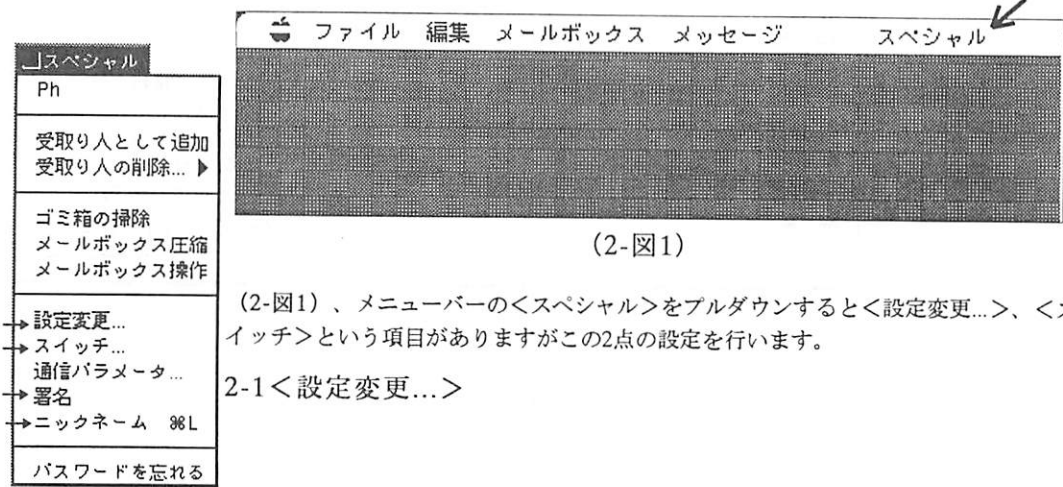
現在バージョンは1.3.3J71.インストール*1

ですが本稿の解説は1.2.2
a 4-J7を利用しています。これは誠に簡単でフロッピーからハードディスクにドラックコピーするだけです。
す。新バージョンもさほ
ど利用方法は変わりませ
ん。

2. メニューバー<スペシャル>での初期設定

*Mac/TCPの設定が前提です。

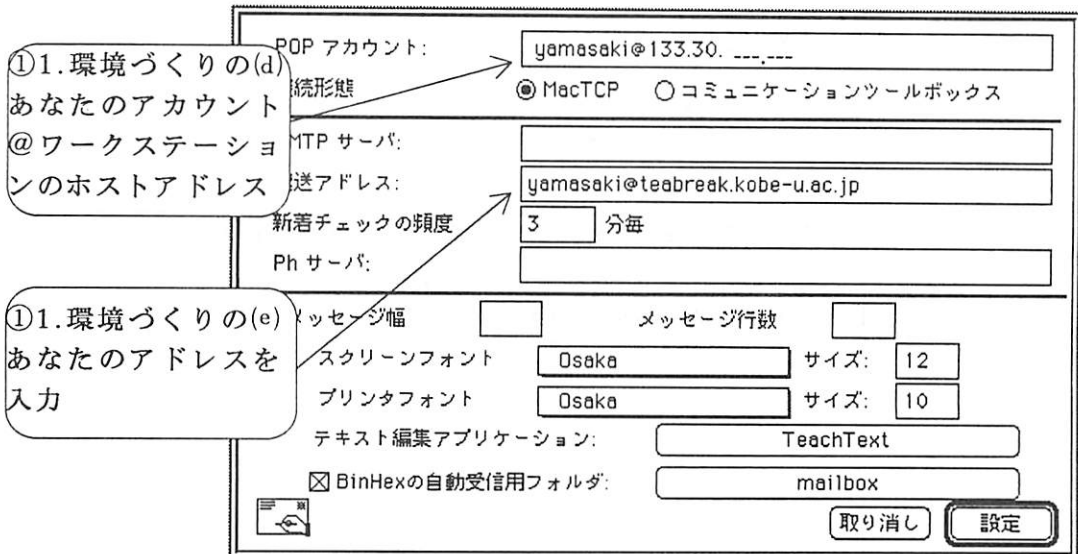
Eudoraを立ちあげた際の初期画面(2-図1)



(2-図1)

(2-図1)、メニューバーの<スペシャル>をプルダウンすると<設定変更...>、<スイッチ>という項目がありますがこの2点の設定を行います。

2-1 <設定変更...>



(2-図2)



Eudoraの基本操作

2-2<スイッチ>

(2-図3) のようにスイッチをクリックして設定を行ってください。

| | | |
|--|---|--|
| 作成: <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> アイコンバー<input type="checkbox"/> Live Nicknames<input checked="" type="checkbox"/> ワードラップ<input checked="" type="checkbox"/> 本文中のタブ使用<input checked="" type="checkbox"/> 署名を付ける<input checked="" type="checkbox"/> 'TEXT'をBinHexする<input checked="" type="checkbox"/> 即時送信<input checked="" type="checkbox"/> 送信メールのコピー 新規保存: <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 段落の推定<input checked="" type="checkbox"/> ヘッド情報を含める | 転送: <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 転送状況の表示<input checked="" type="checkbox"/> 新着チェック時の送信<input checked="" type="checkbox"/> パスワードの保存<input type="checkbox"/> サーバにメールを保存<input checked="" type="checkbox"/> 自動確認<input type="checkbox"/> 長いメールのスキップ 新着メールのお知らせ: <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> アラート<input checked="" type="checkbox"/> 音声<input checked="" type="checkbox"/> アップルマークの点滅 | 終了時の処理: <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> メールボックス圧縮<input checked="" type="checkbox"/> ゴミ箱を空にする メッセージの切り替え: <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 普通の矢印<input checked="" type="checkbox"/> コマンド矢印 その他: <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 全ヘッド情報の表示<input type="checkbox"/> サイズの表示<input type="checkbox"/> ウィンドウのズーム<input type="checkbox"/> 削除の簡易化<input type="checkbox"/> メールボックス超閉 |
|--|---|--|

(2-図3)

3.設定しておくくと便利な設定

スペシャルメニューの中には、前もって設定しておくとうたいへん便利な項目がありますので下記の要領で行ってください。

3-1<署名>

オープンすると白紙の状態です。(3-図4)のように、自分の名前・所属等を入力しておきます。送信した際、自動でメールに記入されます。

| |
|--|
| 署名 |
| ----- |
| 神戸大学消費生活協同組合 国際文化学部購買本店 第二業務部 事務機器 担当 山崎 外線 078-882-3132 Fax 078-882-3191 内線6194 E-mail: yamasaki@teabreak.kobe-u.ac.jp |

(3-図4)

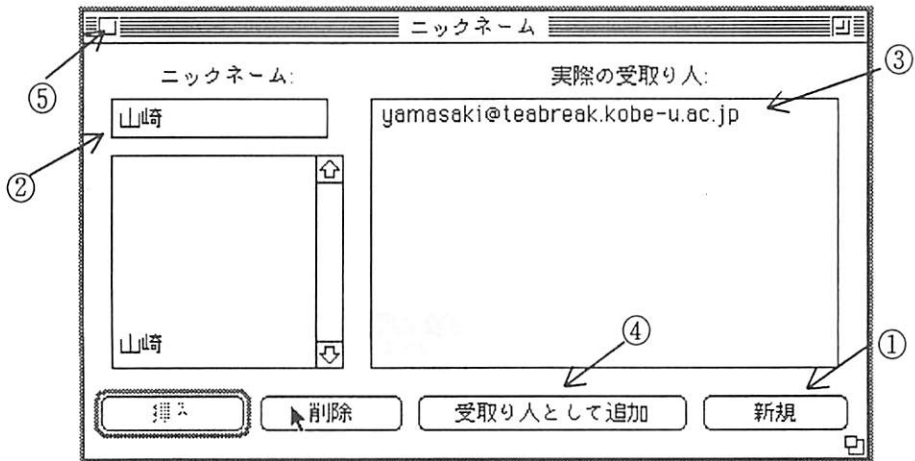


Eudoraの基本操作

3-2<ニックネーム>

オープンすると白紙の状態でも登録されていません。(3-図5)のように相手先のアドレスを入力しておきます。送信する際にいちいち入力しなくても登録している送信相手を選ぶだけで自動でアドレスを入力してくれます。複数の相手に送信する時には非常に役立つ機能です。番号順にしたがって入力してください。

- ① 新規 をクリック
- ② 送信相手の名前、所属等を入力します。(日本語入力OK)
入力後、キーボードからTabキーを押します。③ にカーソルが移動します。
- ③ 正確な、メールアドレスを入力します。
- ④ クリックすれば登録完了。

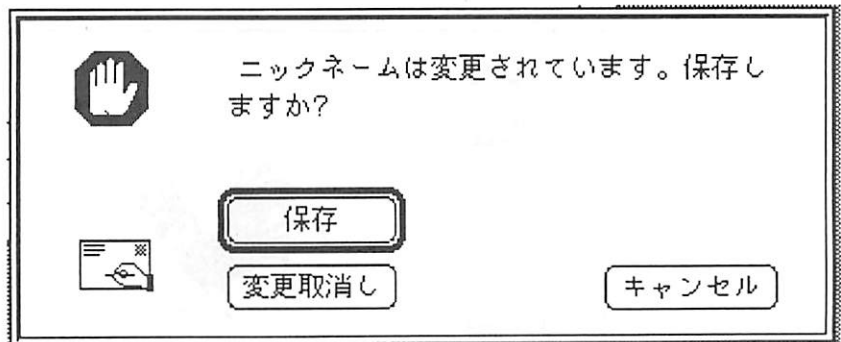


(3-図5)

①～④を繰り返して行えば何人でも登録できます。入力が終了しましたら⑤をクリックします。

(3-図6) ができますので<保存>をクリックします。

*メール送信のテストをするのにご自身にだしますのでご自分のアドレスを登録して下さい。



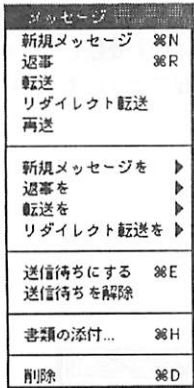
(3-図6)



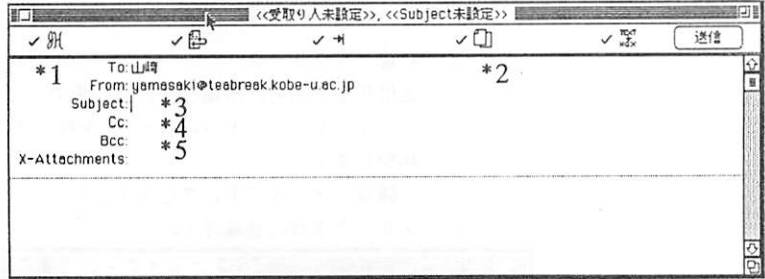
Eudoraの基本操作

4.メールの送信

メニューバーの(4-図1) <新規メッセージを>を選び右にスライドすると先ほど入力したご自身の名前がありますそこをクリックします。すると(4-図2)が表示され、すでに受取人、差出人は入力されています。



(4-図1)



(4-図2)

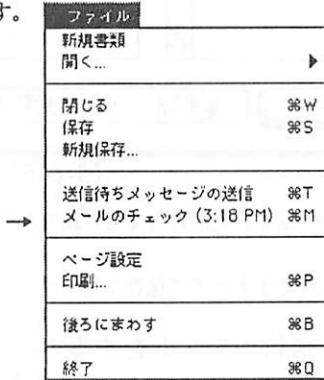
- *1 <Subject : >でカーソルが点滅していますネ。ここには、ローマ字入力でタイトルを入力します。例えば、 test_desu 次に、Tabキーを3回押すと本文入力部に移動します。適当にメッセージを入力してください。入力が終了しましたら、<送信>をクリックして下さい。設定時間がくれば自動でメールの到着を知らせてくれますが、メニューバー・ファイルの<メールのチェック> (3-図3) をクリックすればすぐに確認を行います。先ほどの自分宛に出したメールが無事送信されていれば (3-図4) がピーブ音とともに表示されます。

*2
メールの移し写が残ります。

*3
メールの複写を送る宛先

*4
メールの複写を送る。ただし、メールの受け手には複写されていることは見えません。

*5
Macで作成したファイルをメールに添付すると自動でコメントが入ります



(3-図3)



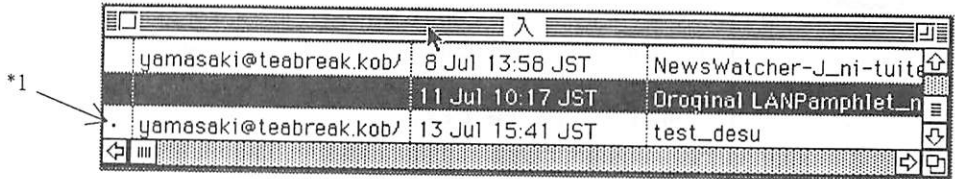
(3-図4)



Eudoraの基本操作

4. メールを読む

到着の知らせとともに、(4-図1)が表示されています。



(4-図1)

*1

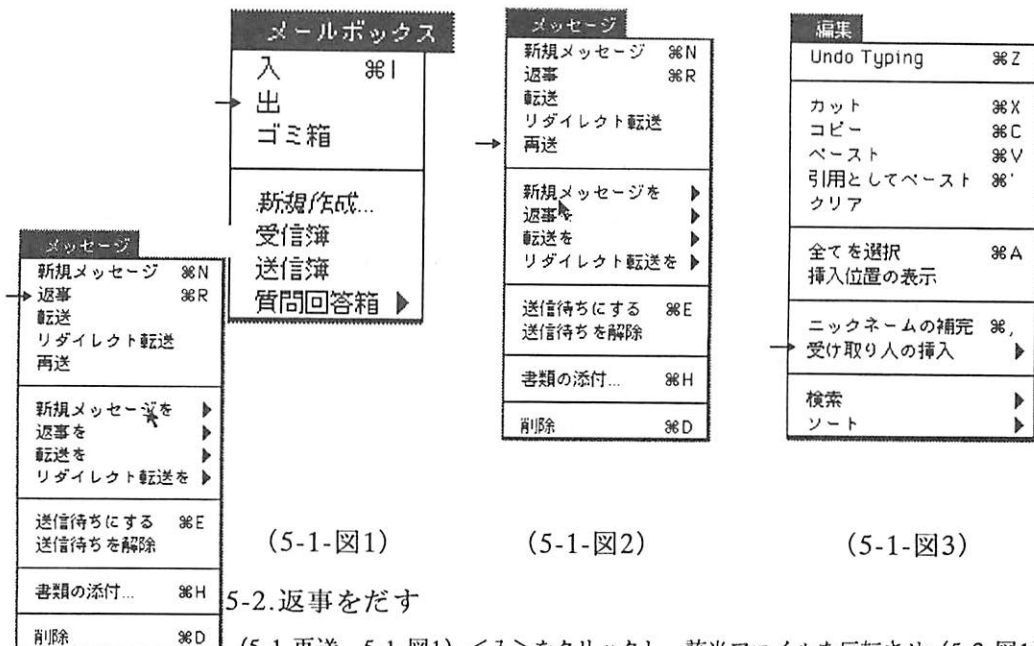
<・> は未読
<R> は返信した
<S> は送信した
を表しています。

新規メールは反転しています。その部分にカーソルをあわせてダブルクリックすれば、内容が表示されます。

5再送、返事を出す

5-1.再送

送信したメールは、(5-1-図1)の<出>をクリックすると(4-図1)と同じように表示されます。再度<出>の中のファイルを他の方に送信したい場合は送信したいファイルを反転させておき(5-1-図2)の<再送>をクリックします。すると選んだファイルが開かれますので現在入力されている送信相手にカーソルをあわせてDeleteキーでいったん削除すると(5-1-図3)の<受取人の挿入>から送信相手を選べます。ここで、複数人を選ぶことも可能です。



(5-1-図1)

(5-1-図2)

(5-1-図3)

5-2. 返事をだす

(5-2-図1)

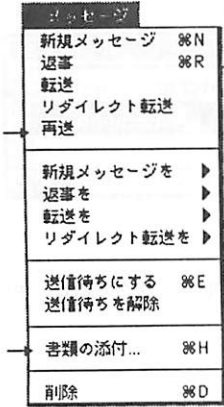
(5-1.再送 5-1-図1) <入>をクリックし、該当ファイルを反転させ(5-2-図1)の<返事>をクリックします。(この時、自動で送信相手、Subjectは入力されています) また、受け取ったメールの本文には" >" マークがついています。マウスで挿入位置をクリックし本文を書いていき、<送信>をクリックすればOKです。



Eudoraの基本操作

6.書類の添付

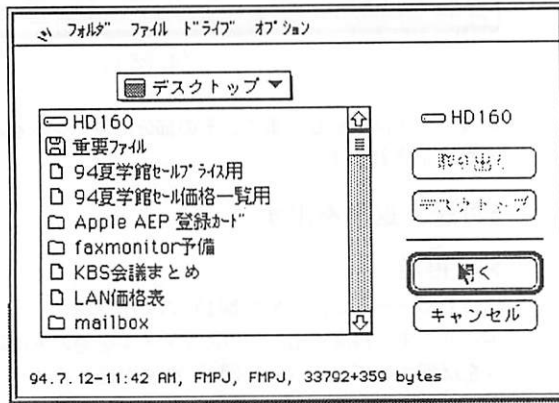
メールを送信するときに、EXCELやEG-WORDなどでつくったデータ*1をそのまま送りたい場合に、この機能を利用します。メール本文を書き終えてから（途中で結構ですが）（6-図1）の書類の添付をクリックすると（6-図2）が表示されますので送りたいファイルを選びます。すると（6-図3）X-attachments：に内容が記入され、送信すると相手にそのまま送られます。



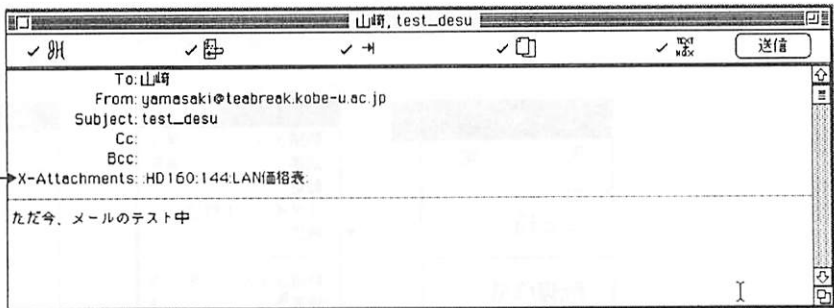
(6-図1)

*1

Eudoraからの書類添付は全く問題ありませんが、一太郎等で作成したファイルはそのままメールで送信しないでください。また、データは100KB程度で願います。



(6-図2)



(6-図3)

<ちよっと一息> 7.書類の整理

余談ですが、みなさん（5-1.再送 5-1-図1）に受信簿、送信簿がありますがそこに<入>、<出>のメールを移動し確認済みのメールなどを整理しておくことができます。<新規作成>をクリックすればご自身で新しい整理箱を作成することもできます。ファイルの移動は、（4.メールを読む 4-図1）の状態から移動するファイルを反転させ、次にメニューバーの<移動>からどこに移動するかを選びます。移動したメールを読むのは（5-1.再送 Niftyserveのアドレスを 5-1-図1）の受信簿等を、クリックして選んで下さい。

もっている方にそのアドレスでメールが出せるのです。コマンドのタイプは JBD00001(左記が会員番号)@niftyserve.or.jp でいけます。

8.印刷、保存

印刷はいたって簡単で、メールをオープンしている状態からメニューバーの<ファイル>から印刷を選べばいいだけです。また、ハードディスク内に保存するのもメニューバーの<ファイル>から新規保存を選べばあとは通常アプリケーションと同じ要領です。



MOSAICの基本操作

*1 NCSA Mosaic 1.0.3J は WWW*1 関連の情報を検索するのに利用するソフトウェアです。
World wide Web の略 文字*2だけでなく、絵や音声も扱えます。
くおことわり>私自身、Mosaicはあまり利用しておりませんので詳しく解説できません。ご了承ください。

*2

1.0.3Jは、日本語対応アプリケーションですがEUCコード（ワークステーションの日本語でかかれてる日本語文は文字化けしていません。ちなみに、マックはShift-JISです。近くEUCコードが読めるアプリケーションができるそうです。

1.インストール

いたって簡単、ハードディスクにドラックコピーするだけです。

2.起動 *Mac/TCPの設定が条件です。

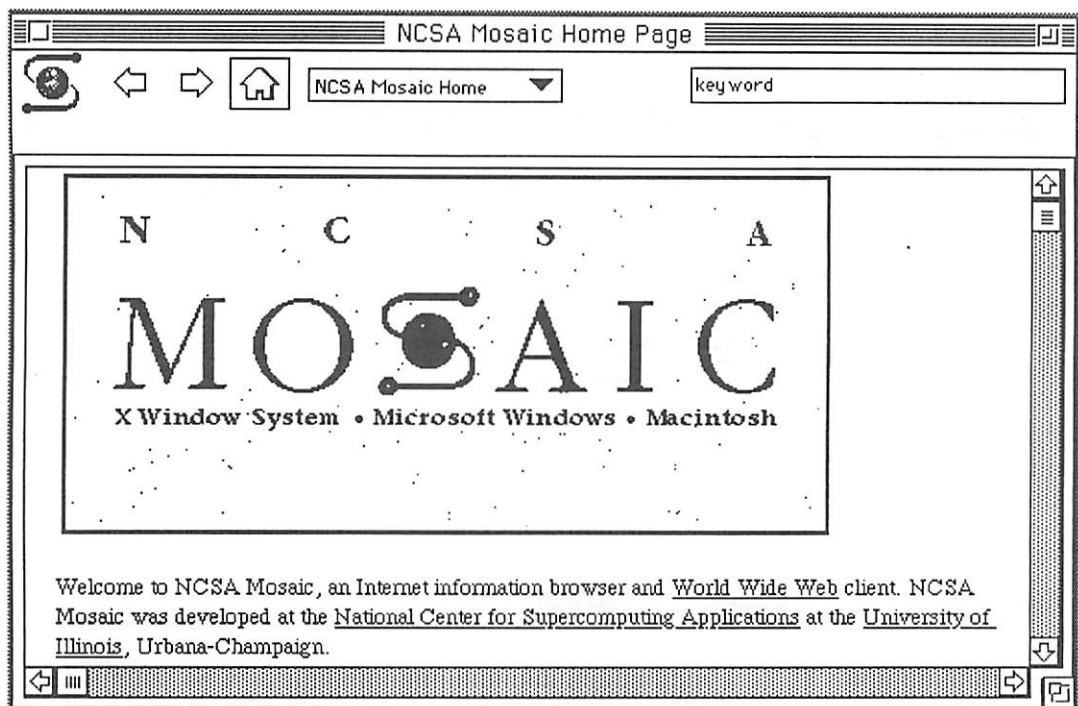
アイコンをダブルクリックするとファイルがオープンされ、(2-図1)になります。左上のMosaicのマークがクルクル回っていますがこの状態がデータの取り込み中というマークです。特に画像の取り込みには時間がかかりますのでしばらくお待ち下さい。マークが止まると利用可能です。字体がブル、レッドの箇所をクリックすると情報が次々送られてきます。

*3

文字以外のデータ表示には、下記アプリケーションが必要です。
・絵-JPEGView

- ・MpegMovieSparkle
- ・Audio-ApundApp
- ・AudioSoundMachine

- ・Audio-UlawPlay



(2-図1)



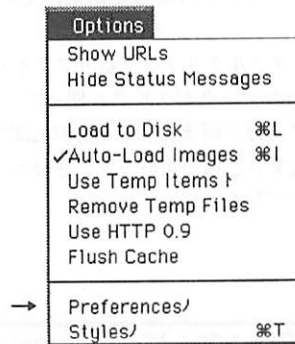
MOSAICの基本操作

2-1. 停止

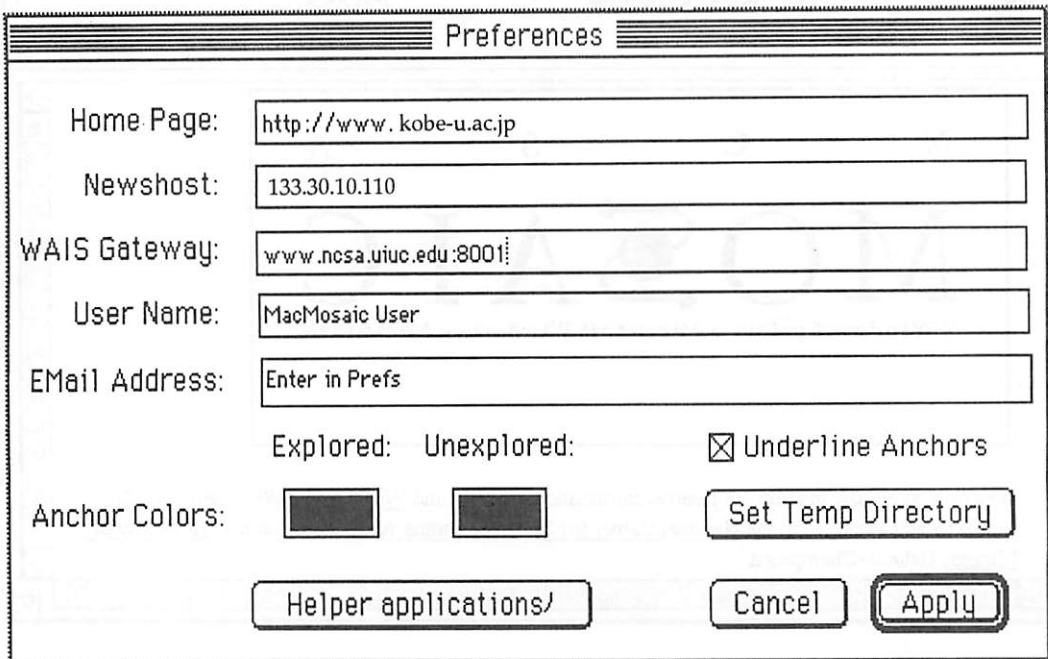
途中で終了させたい時には、Mosaicのマークをクリックして下さい。しばらくすると、取り込みを中止します。

2-2. (2-図2) <preferences> の設定

(2-図3) HomePage (起動の際、どこのホストに接続するのかを決めます) は、初期設定ではイリノイ大学のホストに設定されていますが(2-図3)は神戸大学に接続するように設定されています。HomePageの欄を変更し<APPLY>をクリックしてください。次回からは、神戸大学のHomePageから立ち上がります。



(2-図2)



(2-図3)



NewsWatcher-J 基本操作

Network News を読むためのソフトウェアです。本ソフトウェアも、私自身利用頻度が低いため十分な説明ができないことをお許し下さい。

1. インストール

いたって簡単です。ハードディスクにフロッピーからドラッグコピーでOK。

2. 初期設定 *Mac/TCPの設定が条件です。

アイコンをクリックすると、ニュースサーバーとメールサーバーの設定画面が表示されます。アドレスはネットワーク管理者の方にお伺い下さい。

例) ニュースサーバー : icluna.kobe-u.ac.jp

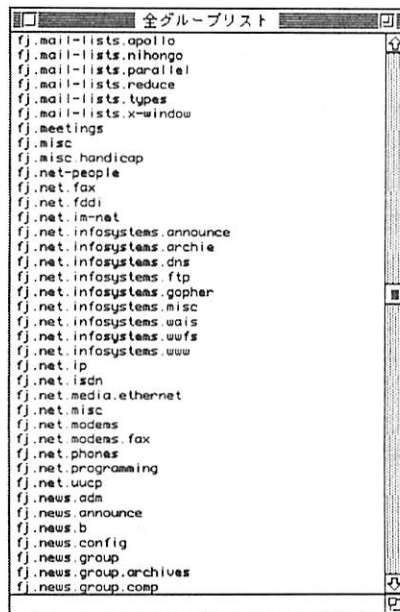
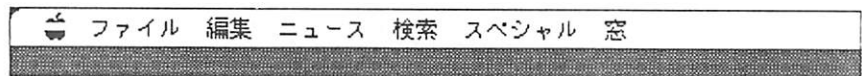
メールサーバー : icluna.kobe-u.ac.jp

入力後、<OK> をクリックすると、次に自分の名前・所属組織・E-mailアドレスを入力する設定画面が表示されます。

例) 氏名 : Yamasaki Hiroyuki
 所属組織 : coop Kobe University,kobe japan
 Emailアドレス : yamasaki@teabreak.kobe-u.ac.jp

入力後、<OK> で設定終了。

(2-図1) のようなメニュー画面とニュースグループのリストが表示されます。



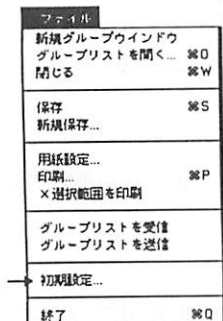
(2-図1)



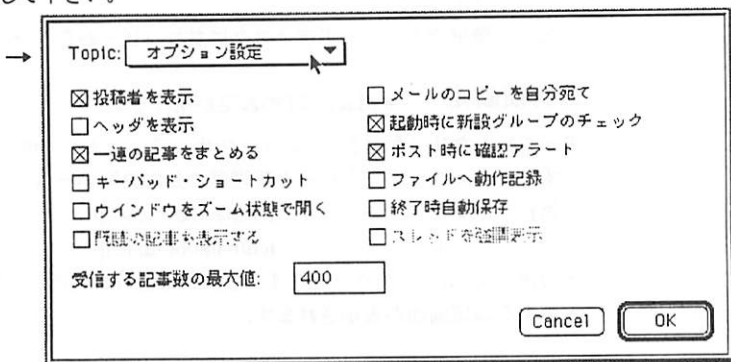
NewsWatcher-J 基本操作

2-1.日本語表示フォント設定

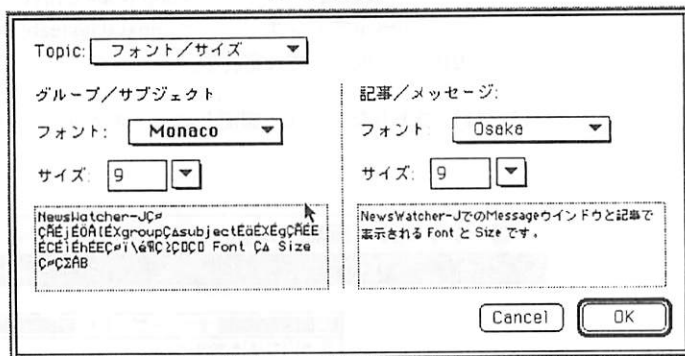
メニューバーの<ファイル> (2-1-図1) から<初期設定>を選びます。すると (2-1-図2) が表示されますのでTopicをプルダウンしフォント/サイズを (2-1-図3) を参考に設定して下さい。



(2-1-図1)



(2-1-図2)



(2-1-図3)

3. Newsを読む

(2-図1) のリストをクリックすれば、ファイルが開いて、内容が読めます。ちなみに、日本語の記事は、ファイル名のはじめが<f j .>のものがそうです。

<おわりに>

いかがでしたでしょうか？まだネットワーク初心者であります私の文面、解説ではご理解頂きにくい箇所も多々あったことかと存じますが何卒お許し下さい。また、Mosaic、NewsWatcherは私自身日常あまり使用頻度が多くないことから<KHANNetworkセミナー>の資料を参考にさせていただき解説させていただきました。詳しくは、セミナー講師の各先生方にお問い合わせいただいたほうが明確であると思われます。

最後に、本稿で「ここはおかしい」とか、あたらしい情報等ございましたら是非下記までご連絡下さい。よろしくお願ひ申し上げます。

E-mail yamasaki@teabreak.kobe-u.ac.jp

内線 6194 Fax 882-3191

*メールアドレスはネットワーク委員会から発行していただいた仮アドレスとなりますので予告なく変更されます。くれぐれもご了承願ひます。